

械一組、時計一個をも貸與せられたり。特に記して茲に伯の好意を謝す。

二十九日午前八時三十分陝州を發し、其の南門外より澗河チエンホを渡りて南西に向ふ。前進約一里、其間概ね凹道。之を過ぐれば則ち橋頭チヤオト（二十家約）に出づ。此より西進して新店シンテン（十家約）に到るや、道路此に南北の二派に岐れ、南路は遠きも較々良好に、北路は近きも甚だ悪し。故に一行は其の南路を取れり。地形一般に平坦且つ開濶ウエン。泉村チヨワンタイイン、大陰鎮（七百家約）を経て曲沃鋪チユイヤオ（一百家約）に進めば、其の東側に一條の河ありて大陰河と名づく、渡河の後再び凹道に入れり、兩側斷絶攀登すべからず。

凹道を送りて臺地を迎へ、臺地を送りて凹道を迎ふ。斯の如きもの二里餘其れより漸次に低下して靈寶城リンパオに入る行程約八里。城は其の周圍約一里、人戸僅に約八百、南は澗河に枕みて三面山に對し、家畜には牛、馬、羊、多く、産物には棗及綿花を出す。小學堂一、蒙學堂五、其の他郵便局、巡警局等の設備あり。人民は怠惰喫煙を好む。降雪期は十一月より翌年の三月に亘るも、天候頗る溫和なりと。

三十日、昨夜來の降雨を冒し午前八時五十分靈寶を發し古函關クハシコワンに到る此關蓋し秦朝以前の函谷關にして現在の函谷關は漢の武帝の時新設せしものに係り、其地